No.225　平成26年（2014）9月15日　京都市下京区役所地域力推進室　〒600-8588　下京区西洞院通塩小路上る東塩小路町608-8　☎(075)371-7101　FAX351-4439　京都市印刷物第261188号

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

9・15

推計人口	男	女
80,683人	37,232人	43,451人

世帯数　45,496世帯

（平成26年8月1日現在）

～水災害時の避難について～

緊急避難場所を新たに指定しました

近年、局地的な集中豪雨が全国的に多発しています。京都でも昨年８月や先月16日の集中豪雨は記憶に新しいところです。

そこで、水災害時に、その危険から逃れるため、浸水が想定される地域の避難所について、水災害時にも浸水が及ばない２階以上に避難していただけるよう、「緊急避難場所」として新たに体制を整えました。

非常時に備え、普段から避難所の位置及びその付近の状況、道順などを確認しておきましょう。

また、車いすや足の不自由な方も、区役所から地域の自主防災会をはじめとした役員の方々に２階への移動のお手伝いをお願いしていますので、身の危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。

㊐　地域力推進室　総務・防災担当（☎371-7164）

区内の緊急避難場所（全28か所）

特に都心部の下京区では、一時的な集中豪雨により下水道や側溝から雨水が溢れ出す都市型水害に注意が必要です！

下京消防署からのお知らせ

市内で放火による火災が多発しています

過去10年間に市内で発生した火災のうち４件に１件は放火による火災です。「放火防止五箇条」を実践し、放火されない環境づくりに努めましょう。

放火防止五箇条

一　家の周りには、燃えやすい物を置かないようにしましょう（特に、車庫内に燃えやすい物を保管しないようにしましょう）。

二　夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう。

三　空き家、物置には必ず鍵を掛けましょう（物置や倉庫内に侵入し、放火された事案もあります）。

四　車やバイクなどに掛けるカバーは、燃えにくい物を使いましょう。

五　地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

㊐　下京消防署（☎361・4411）

水災害時に気を付けること

＜歩きやすい靴で＞
動きやすい服装で持出品は最小限に。水が入ると歩きにくいので、長靴でなく運動靴をはきましょう。

＜垂直避難＞
浸水が始まり避難所への避難が危険な時は、状況に応じて、建物の２階以上や近所の高い建物へ避難しましょう。

＜足元に注意＞
浸水している場所を歩くときは足元が見えにくいので、棒などを使ってマンホールや側溝などに注意しましょう。

絆・魅力・伝統を未来に
つなぐまち　下京

下京区役所ホームページ　http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/

市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール
午前８時～午後９時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。
☎661-3755（みなここ）　FAX 661-5855（ごようはここ）　※おかけ間違いにご注意ください。
電子メール　パソコン http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html
携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/